



ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

## 第52号

発行 幌延町議会  
編集 議会報発行特別委員会  
電話 01632-5-1111  
FAX 01632-5-2971

### 第2回 定例幌延町議会

3月5日  
～3月9日

第2回幌延町議会定例会が議員全員出席のもと3月5日開会され議長から諸般の報告に続き、町長、教育長の行政報告のあと6氏が一般質問を行った。今回の議会に提出された議事案件は、同意1件、議案23件、発議3件が可決、同意された。

おもな内容	平成21年度補正予算	2
	平成22年度当初予算	3
	常任委員会活動	5
	地域の課題をとらえて 一般質問	6
	議会の動き	8
	編集後記	8

## 平成21年度 補正予算 歳出の質疑

**問** まちづくり事業補助金について、町長は産業振興等町の活性化のため積極的に予算付けをしたが該当はなかったのか。

**答** 相談を受けたが補助規則等から検討を要するものがあり本年度はなかった。

**問** トナカイ観光牧場整備事業費6百40万円の新規計上について何を整備するのか。

**答** 動力盤の改修費である。

**問** 教育費の各学校内LANシステム改修事業費1千3百万円の計上について6月補正で既に整備しているが更に追加補正で何を改修するのか。

**答** パソコンの整備更新計画については6月補正で児童生徒用51台、教師用42台の計93台を整備し、更に必要とする32台を購入し計画どおり終わります。

**問** 基金管理事業の積立金9千5百20万円の増額について、将来の負担、軽減のため減債基金の2千1百20万円と、ふるさと創生基金7千4百万円の原資について、また何故ふるさと創生基金の方が多いのか。

**答** この原資については留萌広域行政組合が3月31日をもって解散する事になり幌延町が出資していた基金が返還されこれを充てた。またふるさと創生基金に多く積立てるのが適正な基金の運営と考える。

**問** 農業施設補修事業補助金について2百万円減額されているが該当地区がなかったのか。また土地改良事業等国の農業関連予算も厳しい状況にある中でこの補助金の運用を大いに利用させるべきでないか。

**答** 残念ながら21年度は申請がなかった。次年度は更に各集落と協議をし活用される様PRをして行きたい。

## 総括の質疑

**問** 新政権による子供手当について、報道では6月支給と言われているがどうか。

**答** 幌延町として予定どおり6月支給に向けて準備している。

**問** 北海道防災情報通信設備整備事業について気象庁から一方的に送られてくるのか、こちらから警報を発信する様なシステムなのか。

**答** 国からの一方的な情報伝達になる。またこの防災情報施設ですが異常気象の他、国防に関する事も緊急システムを通じて市町村へ伝達されます。



新一年生の下校風景